



2020年7月期 第3四半期決算補足説明資料

2020年6月11日

VALUENEX株式会社
東証マザーズ：証券コード4422

VALUENEX

新型コロナウイルス感染症により亡くなられた方々のご冥福をお祈りいたしますとともに、
罹患された皆様および、感染拡大により困難な生活環境におられる皆様に、心よりお見舞い申し上げます。

当社は、ビッグデータ俯瞰解析によりCOVID-19の感染収束と顧客企業の業績回復に貢献できればと
考え活動しております。

項目

1

2020年7月期第3四半期業績報告

2

2020年7月期連結業績予想の修正について

3

事業概要

決算ハイライト

1

売上は前年比11.5%増となったが、営業利益は前年を下回る結果となった。

- 売上高 : 474百万円 (前年比 + 11.5%)
- 営業利益 : ▲48百万円 (前年比▲9百万円)
- 経常利益 : ▲48百万円 (前年比+5百万円)
- 最終利益 : ▲48百万円 (前年比+20百万円)

2

コンサルティングは売上の伸びが鈍化。一方、ASP売上は順調な伸び。

- コンサルティング売上 : 国内で前年同期比マイナスに。米国は同プラス。
- ASP売上 : 国内において順調に積み上がり前年同期比プラス。

3

主に営業強化のため10名採用 (前期比+7名) 及びオフィス増床等により販管費は増加。

- 販管費 : 415百万円 (前年比 + 9.5%)
→ 人員増による人件費の増加、オフィス増床による地代家賃、消耗品費等の増加。

2020年7月期第3四半期累計 連結業績概要

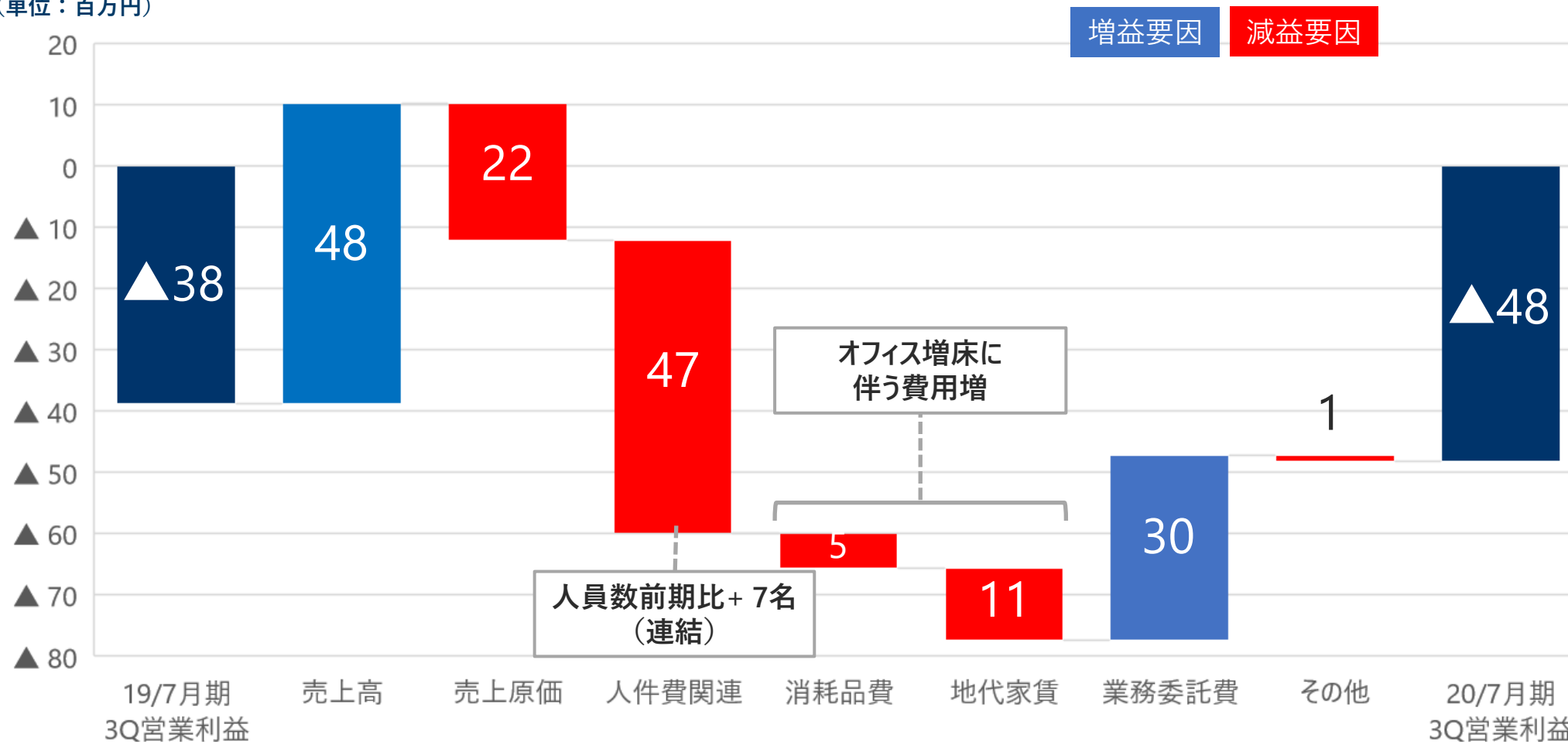
売上は前年同期比プラスとなったが、計画値を下回る伸びとなった。人員増などにより販管費が増加したことにより、営業利益は前年を下回る結果となった。

(単位：百万円)	19/7月期 3Q実績	20/7月期 3Q実績	前年同期比		2020年7月期 計画数値	
			金額	増減率	年度計画	進捗率
売上高	425	474	48	+11.5%	908	52.2%
売上総利益	340	367	26	+7.8%	755	48.6%
販管費	379	415	36	+9.5%	716	58.0%
営業利益	▲ 38	▲ 48	▲ 9	-	39	-
経常利益	▲ 53	▲ 48	5	-	39	-
親会社株主に帰属する 当期純利益	▲ 68	▲ 48	20	-	29	-

第3四半期累計 連結営業利益増減要因 ～対前年同期増減～

売上は前年同期比でプラスとなったものの、売上原価及び販管費の増加をカバーするには
 いたらず、赤字幅が拡大する結果となった。

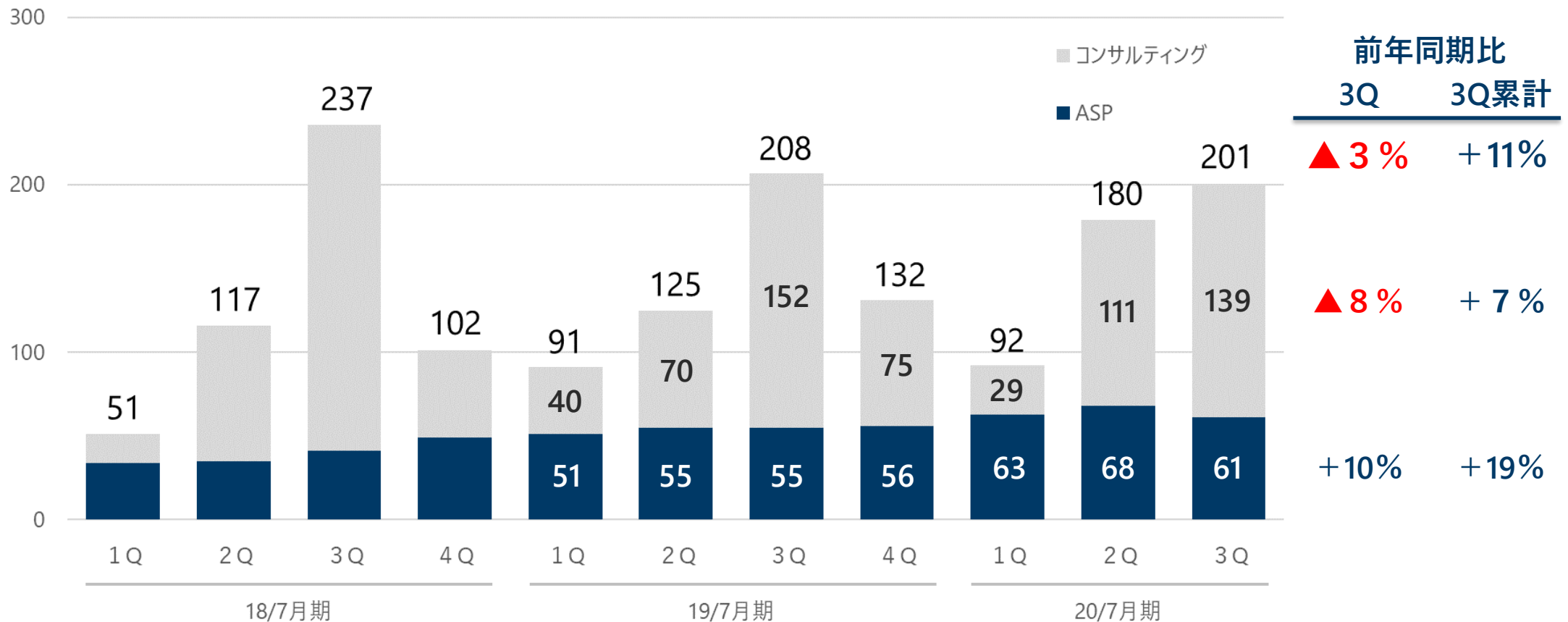
(単位：百万円)



連結売上高の推移（サービス別）

コンサルタント育成の遅れにより 3Q（2～4月）におけるコンサルティング売上が前年比マイナスとなった。そのため 3Qは全体でも前年比マイナスとなった。

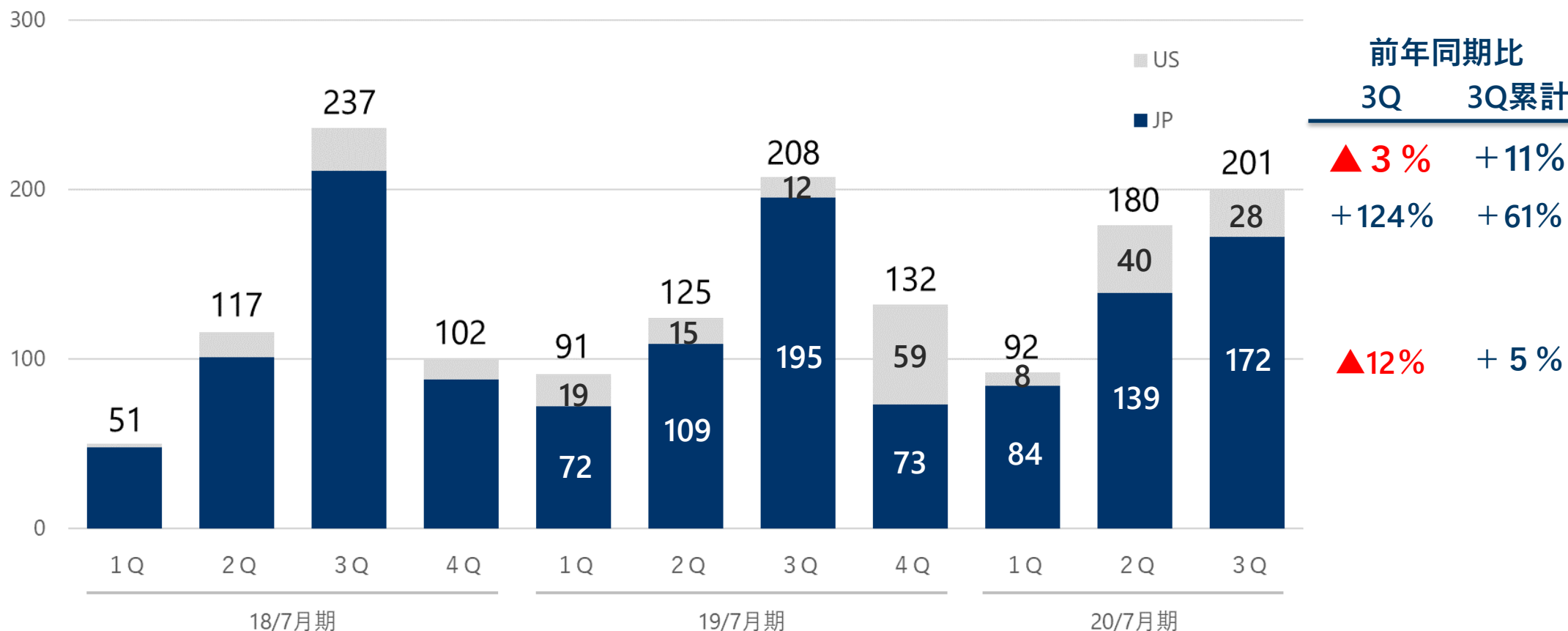
（単位：百万円）



連結売上高の推移（地域別）

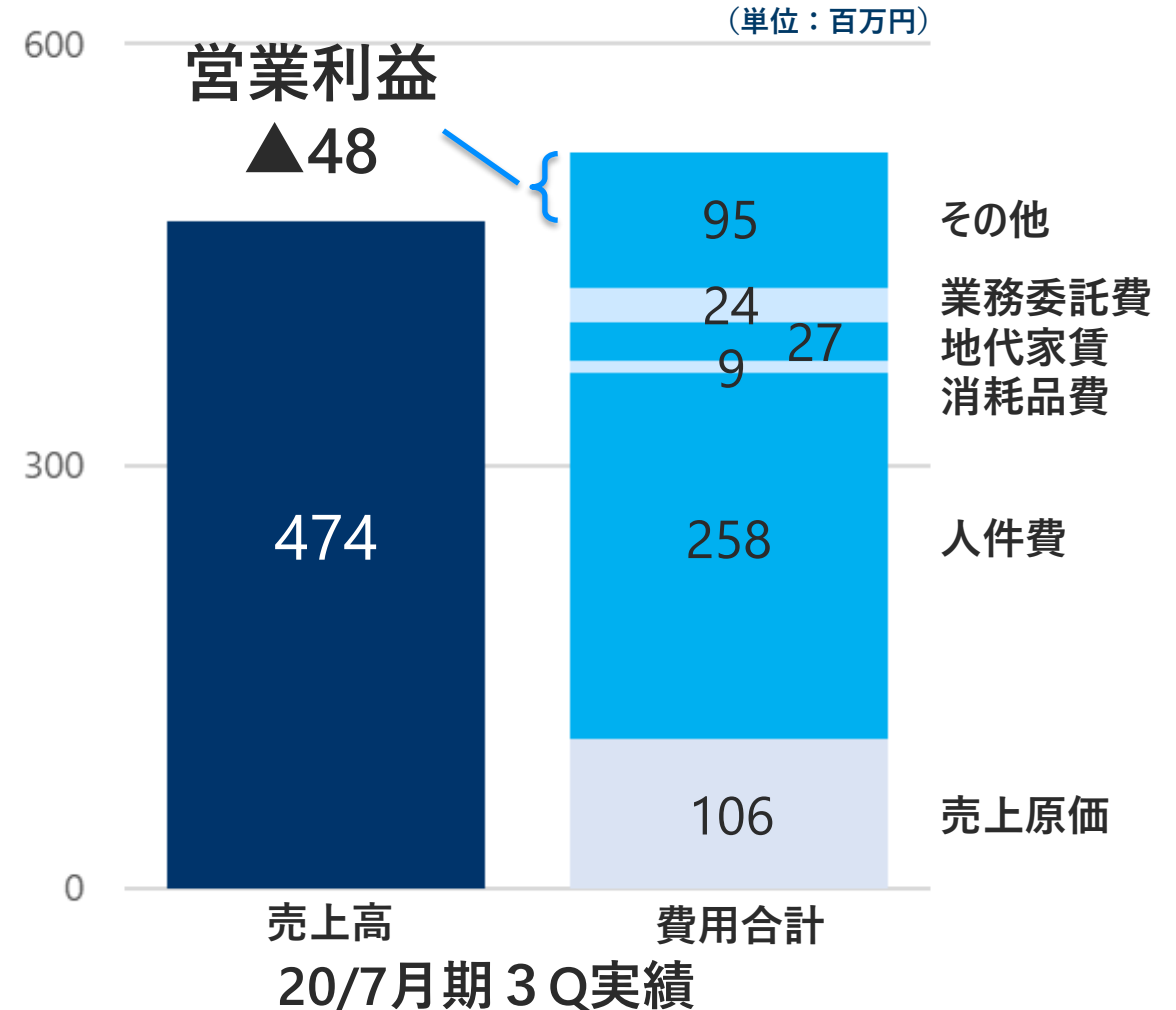
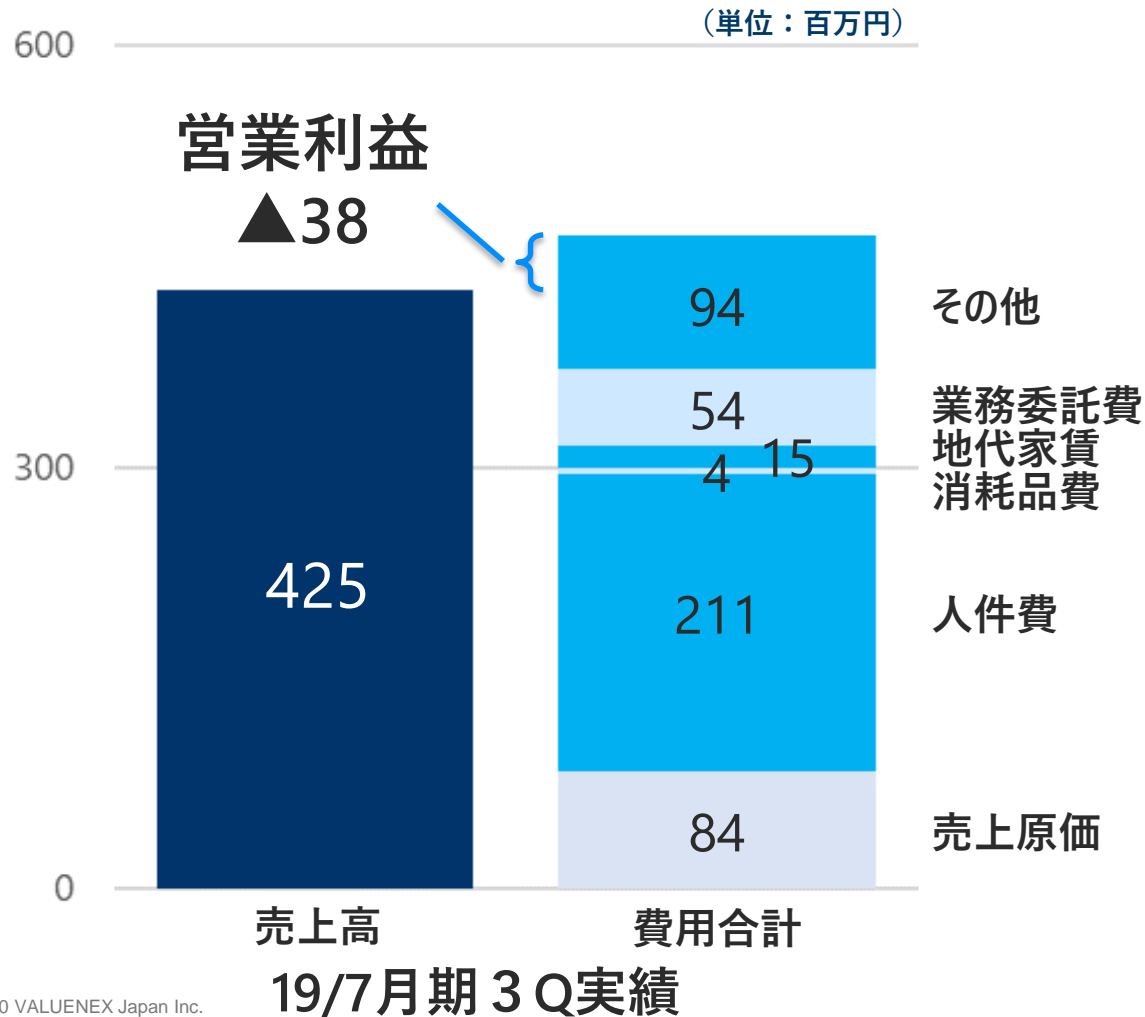
コンサルティング売上の前年同期比マイナスにより、国内の3Q（2～4月）売上前年同期比はマイナスとなった。一方、米国は前年を大きく上回る結果となった。

（単位：百万円）



第3四半期累計 連結営業費用の内訳

人件費の増加：人員数前年比 + 7名（連結）によるもの。
 消耗品費・地代家賃の増加：オフィス増床に伴うもの。



VALUENEX, Inc. (米国) 第3四半期活動状況

営業活動

- メンタルヘルスケア関連の大型コンサル契約を受注に成功。
- 新しい営業を採用することで早速様々なリードを獲得することに成功。米国の有名企業とNDAを結び、課題解決の詳細を詰めることに。
- スタンフォードコンサルティングと業務締結し、新規事業の創出、市場ニーズの把握、新しい顧客の創出などのビジネス戦略に対して、VALUENEXの持つデータ解析技術の開発進化を支援。全米中心に幅広いネットワークを持つスタンフォードコンサルティングとの関係を築くことで顧客基盤の拡大が期待。

マーケティング

- コロナウィルスの影響で3月-5月に予定していたセミナー等がキャンセルされたが、2020年5月に中国IoT業界のビジネスインテリジェンスをテーマにWebinar（ウェブセミナー）を開催。

採用

- スタンフォード学生のインターンを合計8名採用。
- 米国で業界経歴20年の優秀な営業1名の採用に成功。
- オフィスの移転がコロナウィルスの影響で5月以降に延期。

開発

- シリコンバレーの最先端の自然言語処理技術をVALUENEXRadarに取り込む開発を開始。

項目

1

2020年7月期第3四半期業績報告

2

2020年7月期連結業績予想の修正について

3

事業概要

2020年7月期連結業績予想の修正について

20/7月期は売上が計画を大幅に下回る見込み。そのため、各段階損益についても赤字となる見込み。

(単位：百万円)	19/7月期	20/7月期	20/7月期	期初	前年同期比	
	実績	期初計画	今回修正予想	計画差	金額	増減率
売上高	557	908	600	▲ 308	41	+7.5%
営業利益	▲ 76	39	▲ 87	▲ 126	▲ 10	-
経常利益	▲ 92	39	▲ 77	▲ 115	16	-
親会社株主に帰属 する当期純利益	▲ 108	29	▲ 77	▲ 105	31	-
EPS (円)	▲ 40.71	10.47	▲ 27.15	-	-	-

2020年7月期連結業績予想の修正内容について

売上修正の内訳

(単位：百万円)	19/7月期		20/7月期		期初計画比		前年比	
	実績	期初計画	今回修正予想	増減額	増減率	増減額	増減率	
連結	557	908	600	▲ 308	▲ 33.9%	41	+7.5%	
コンサルティング	339	524	346	▲ 179	▲ 34.1%	6	+1.9%	
ASP	218	383	254	▲ 129	▲ 33.7%	35	+16.2%	
国内	450	685	492	▲ 193	▲ 28.2%	41	+9.3%	
コンサルティング	243	382	250	▲ 132	▲ 34.6%	6	+2.8%	
ASP	206	302	242	▲ 60	▲ 20.1%	35	+17.0%	
米国	107	222	107	▲ 114	▲ 51.7%	0	+0.1%	
コンサルティング	95	141	95	▲ 46	▲ 32.9%	0	▲ 0.3%	
ASP	11	80	12	▲ 68	▲ 84.9%	0	+3.5%	

新型コロナウイルスの影響について

- 3Q実績（19/8～20/4月）への影響
→大きな影響はなし
- 4Q（20/5～20/7月）への影響について
→前年比でマイナスとなる見込み
 - 2月以降に予定していたセミナー等が中止になったことによる営業機会の大幅な減少
 - 4～5月の緊急事態宣言下における受注活動の制限により、受注獲得に遅れが発生

メディア掲載一覧

データ解析に対する市場のニーズは着実に高まっており、当社が連日大きく取り上げられた。

2020/2/12	「日経クロステック」に弊社のビッグデータ解析画像（俯瞰図）などを提供開始
2020/4/6	「日経ビジネス」に弊社CEOのインタビューが掲載
2020/4/13	「日経CNBC」の番組「朝エクスプレス」に弊社CEOが出演
2020/4/25	「日本経済新聞」に弊社に関する記事が掲載
2020/4/27	「日経クロステック」に弊社事業開発責任者執筆記事が掲載
2020/5/1	「日本経済新聞」に弊社CEOのインタビュー記事が掲載
2020/5/25	「日経クロステック」に弊社事業開発責任者執筆記事が掲載

項目

1

2020年7月期第3四半期業績報告

2

2020年7月期連結業績予想の修正について

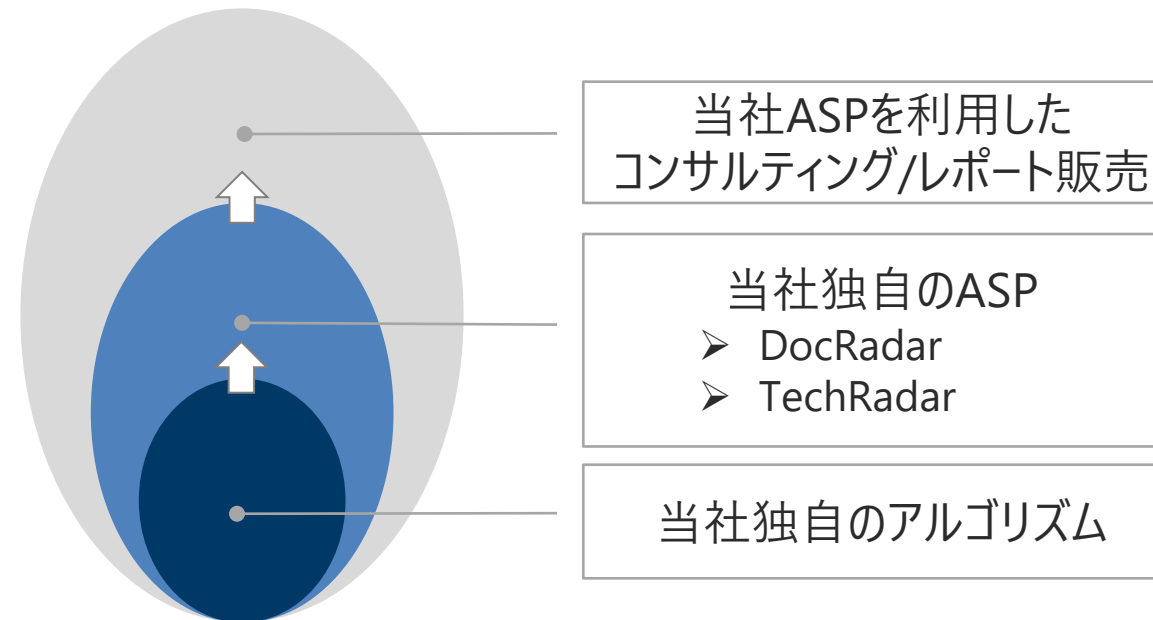
3

事業概要

当社のアルゴリズム事業について

当社独自のアルゴリズム^{注1}は大量の文書データ間の類似性を計算し、その関係を可視化するものであり、2つの販売形態を展開しております。

- 1) 当該アルゴリズムに基づくASP^{注2}
- 2) 本ASPを活用したコンサルティング / レポート販売



当社のアルゴリズム事業は、予測分析(プレディクティブ・アナリティクス)^{注3}に応用可能なアルゴリズムであることを最大の特徴としております。

注1：アルゴリズムとは、問題解決のための具体的手順のことです。

注2：ASP（Application Service Provider）とは、インターネット等のネットワークを通じて、アプリケーションソフトウェアを提供するサービスを指しています。

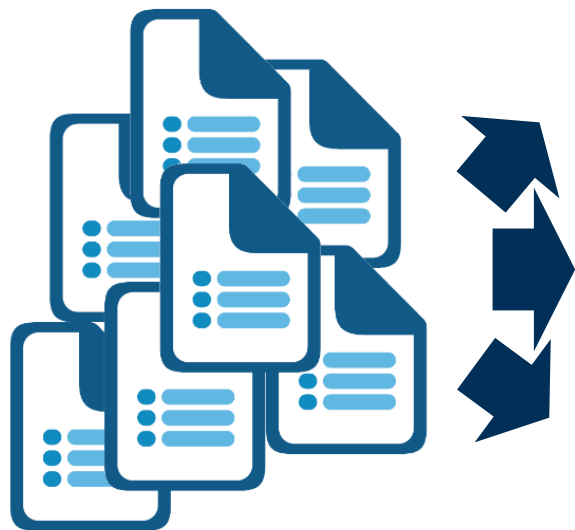
注3：経験的証拠からの学習により、個人/企業/政府などの行動を予測し、より良い意思決定を導く技術を意味しています。

サービスコンセプト：俯瞰解析

大量の文書データ間の関係性を独自のアルゴリズムにより計算・可視化し、意思決定・戦略構築のご支援をします。



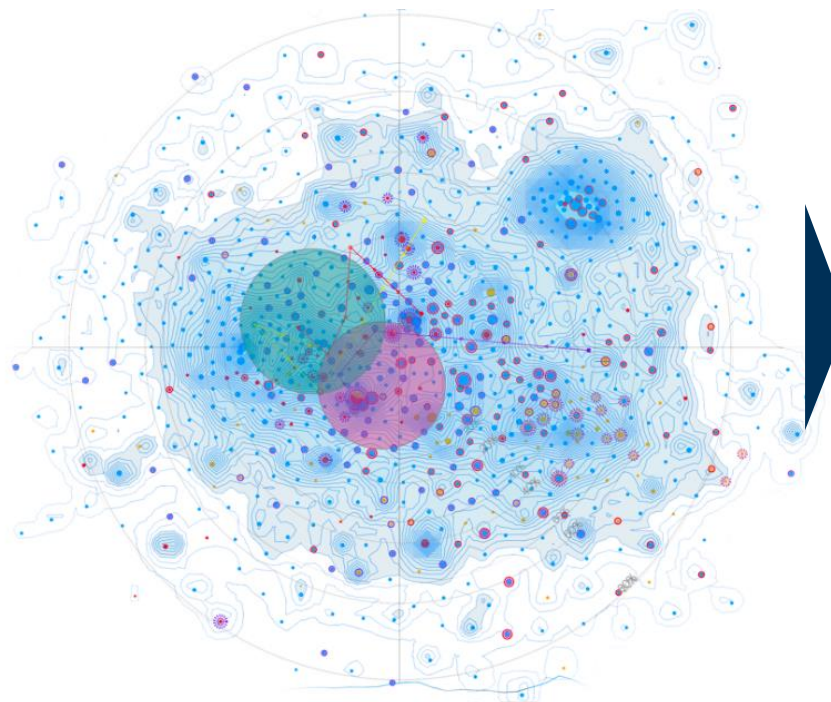
特許、論文、SNS、記事、
 アニュアルレポート 等



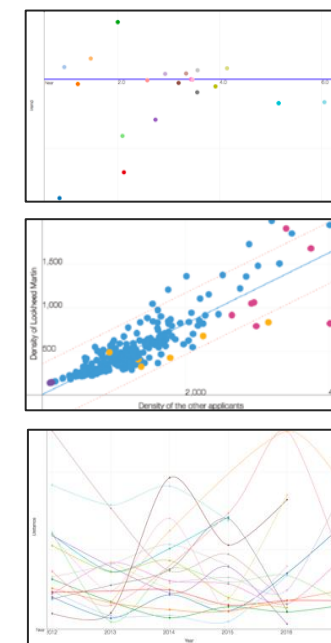
文書間の類似性に
 基づいたクラスタリング



クラスタ同士の類似性に
 基づいた可視化



様々な指標による
 定量的な解析

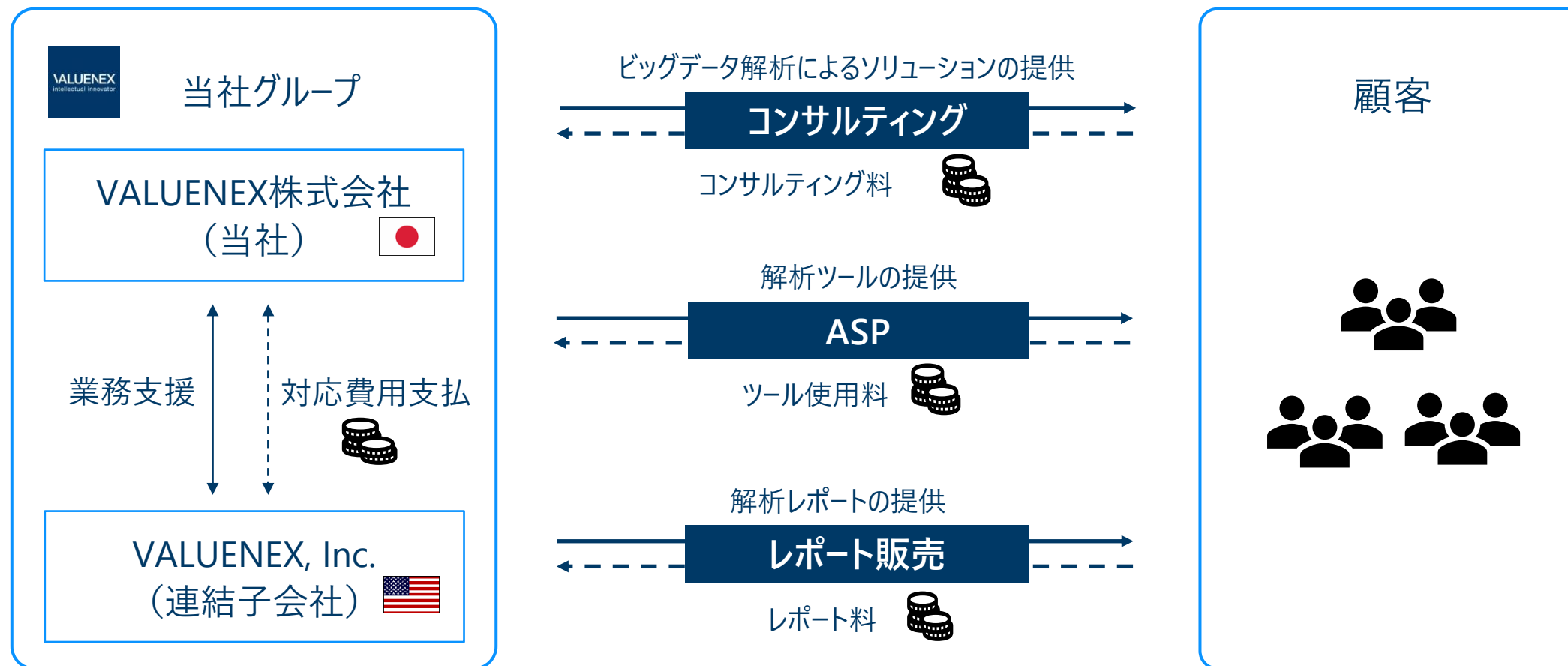


主要サービス概要

サービス分類		概要	主要対象顧客	対象文献	データベース
コンサルティング		顧客の課題に応じた調査・解析及びコンサルティングを当社が実施	調査/解析する時間・人材がない、もしくは結果だけが欲しいといった方が対象	<ul style="list-style-type: none"> ✓ 特許、論文 ✓ 新聞記事 ✓ SNS、アンケート、クチコミなど 	付属せず
レポート販売		当社が独自に調査・解析を行い、簡易レポートを提供			
ASP	DocRadar	最大10万件までの様々な文書データを可視化・解析	特許以外にも、学術論文、クチコミ情報、アンケートデータ、商品紹介等の多様な文章データを俯瞰解析したい方が対象	特許	付属
	Tech Radar	Scope	最大1,000件まで特許を高速可視化		
		Vision	最大10万件までの特許を可視化・解析		

事業モデル

当社独自の解析ツールの提供、俯瞰解析から予測分析・戦略活用までのコンサルティング／レポート販売しています。



注：図中の実線矢印はサービス提供を意味し、破線矢印はお金の流れを意味します。

Appendix

会社概要

社名	VALUENEX株式会社
事業内容	アルゴリズム事業
設立	2006年8月1日
所在地	東京都文京区小日向 四丁目5番16号
資本金	529百万円（2020年1月31日現在）
連結子会社	VALUENEX, Inc.（100%子会社） ※在米国
従業員数	連結31名、単体28名（2020年4月30日時点） ※役員除く
役員	<p>中村 達生 : 代表取締役 社長執行役員 CEO /博士（工学）</p> <p>鮫島 正明 : 取締役 上席執行役員 CFO /MBA</p> <p>本多 克也 : 取締役 執行役員 研究開発本部長/博士（工学）</p> <p>片桐 広貴 : 取締役 執行役員 ソリューション事業推進本部長/工学修士</p> <p>Sam KOVACH : 取締役 上席執行役員 CINO 海外事業推進室長</p> <p>鈴木 理晶 : 社外取締役/弁護士</p> <p>松田 均 : 社外常勤監査役/公認内部監査人</p> <p>花堂 靖仁 : 社外監査役/ 大学名誉教授</p> <p>宮内 宏 : 社外監査役/弁護士</p>

ミッション及びビジョン

Mission

VALUENEXは、世界に氾濫する情報から「知」を創造していく企業です

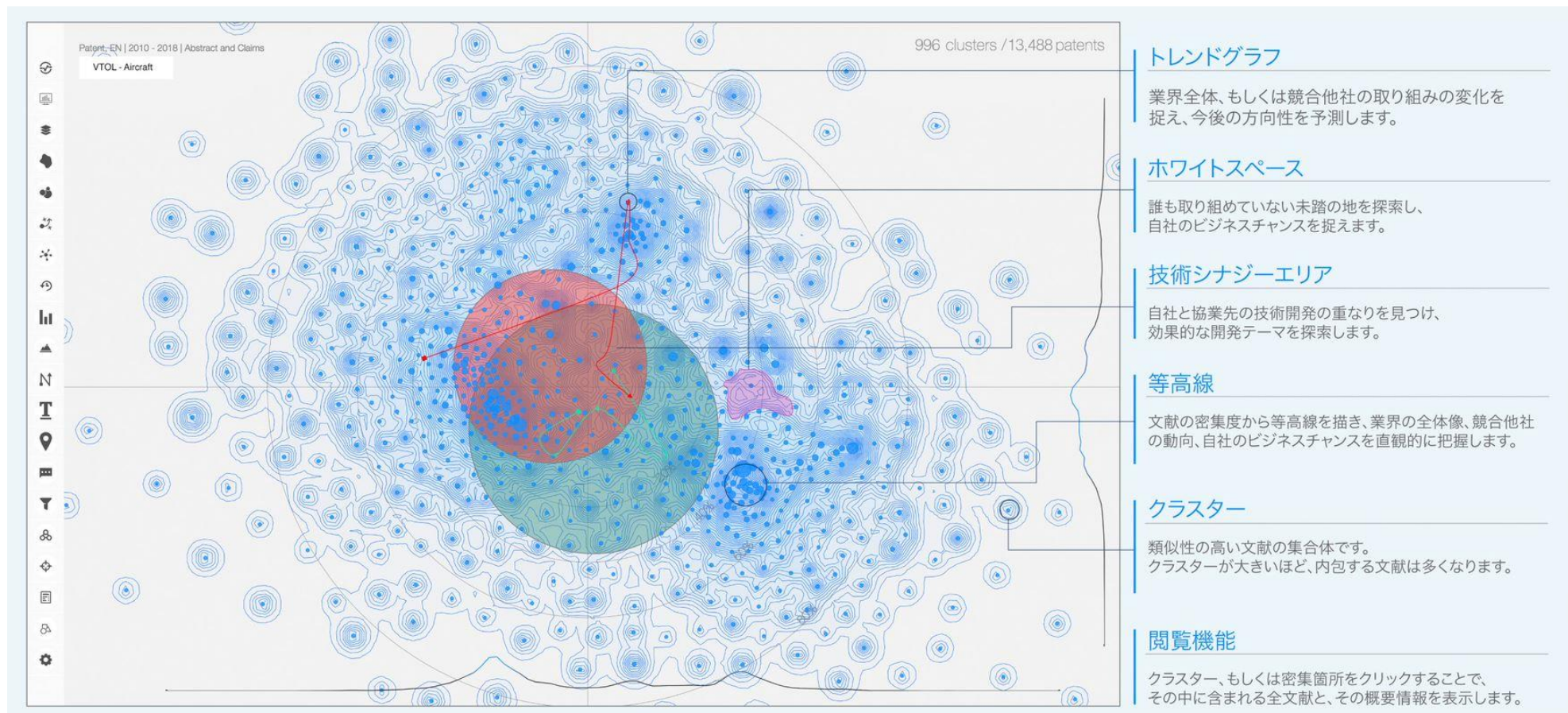
Vision

- 我々は、世界に氾濫する大量の情報を「信頼性」、「俯瞰性」、「客観性」、「正確性」、「最適性」の5つの独自の視点で融合し、価値を創造する企業です
- 我々は、世界に認知される企業を目指します
- 我々は、自ら考え、自ら行動する企業を目指します
- 我々は、「知」を求める全ての人に価値を提供します

当社ASPの検索・可視化イメージ

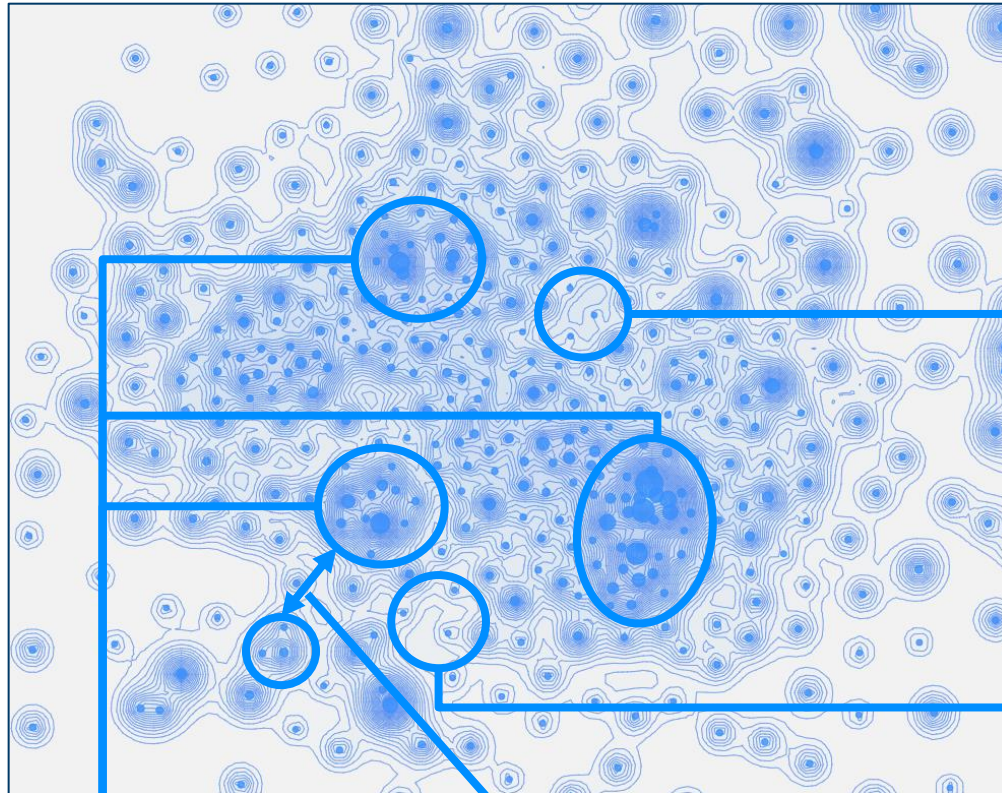
検索された文章に近い情報を短時間で収集・可視化し、欲しい情報と周辺情報が把握できます。

当社ASPのイメージ図（俯瞰図）



俯瞰図の基本的な見方

テキストデータ同士の内容の関連性に基づく配置により、大量のテキストデータの全体像を把握しやすくします。



- 各プロットは似ている文書をひとまとめにしたクラスタ
- ● クラスタの大きさは、その中に含まれる文書の数に比例
- ● ● クラスタ間の距離はクラスタ間の類似度を表現（似ているほど近い）
- ● ● XY軸は予め定義されていない。クラスタ同士の類似性を最適に表現できるように配置を決定

クラスタが密集

= データセット中に多く含まれている技術や市場ニーズなどの情報

クラスタ間の距離が近い

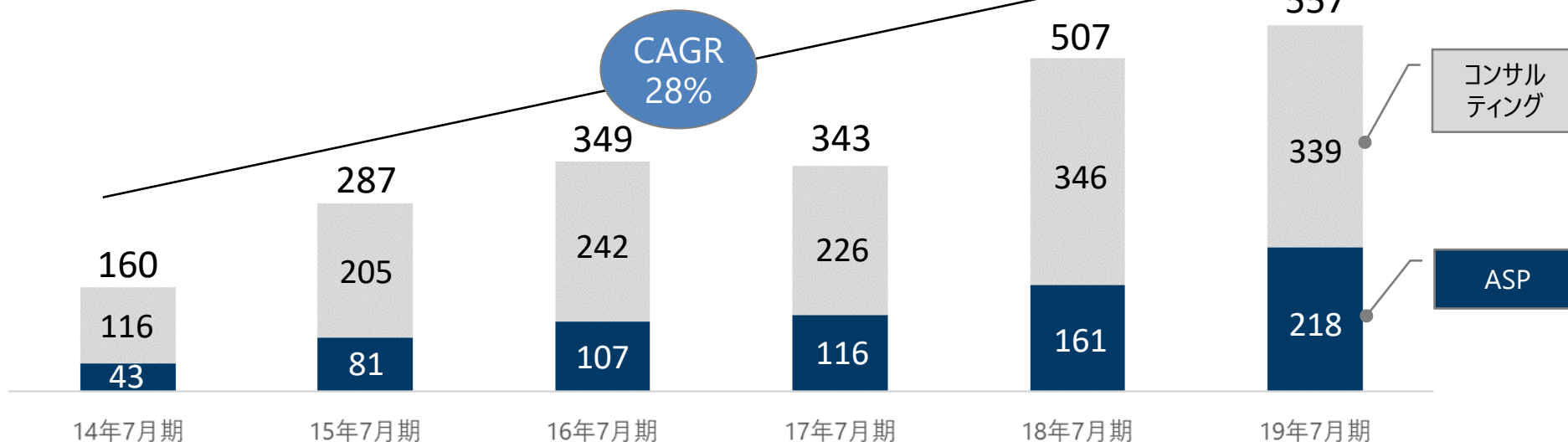
= 内容の関連性が高い

ホワイトスペース

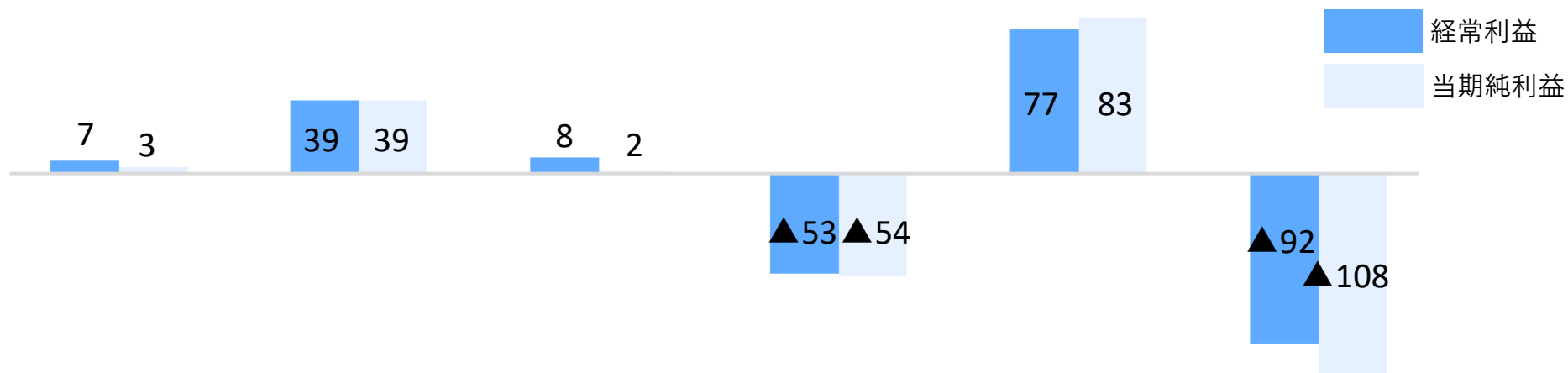
業績推移

単位：百万円

売上高^注



経常利益
当期純利益



注：ASPとコンサルティング以外に、レポート販売に係る売上も一部ございます
2014年7月期、2015年7月期は単体決算、2016年7月期以降は連結決算の数値となっております。

将来見通しに関する注意事項

本発表において提供される資料ならびに情報は、いわゆる「見通し情報」(forward-looking statements)を含みます。これらは、現在における見込み、予測およびリスクを伴う想定に基づくものであり、実質的にこれらの記述とは異なる結果を招き得る不確実性を含んでおります。

それらリスクや不確実性には、一般的な業界ならびに市場の状況、金利、通貨為替変動といった一般的な国内および国際的な経済状況が含まれます。

今後、新しい情報・将来の出来事等があった場合であっても、当社は、本発表に含まれる「見通し情報」の更新・修正をおこなう義務を負うものではありません。

VALUENEX

FOR MORE INFORMATION:

www.valuenex.com
customer@valuenex.com